

墨田区議會議員

井上ノエミ 議会活動のご報告



■平成30年 墨田区議会における会派の活動報告

墨田区議会の会派「新しいすみだ」(代表 井上ノエミ)の1年間の活動を、区民の皆様にご報告いたします。

井上ノエミは、墨田区議会においては、区民福祉委員会、地域子ども文教委員会に所属して、高齢者福祉、障害者福祉、子育て支援、学校教育という、区民の皆様にとって最も重要な分野について取り組んできました。

また、いつ起こるかわからない水害・震災対策についても、墨田区の積極的な取り組みを求めてきました。今後も区民の皆様が安心して暮らせる墨田区をつくるために、全力でがんばっていきます。



行政改革を徹底的に実施して、 福祉と教育を充実した墨田区へ

高齢者や障害者の福祉の充実、子育て支援や学校教育の充実のためには予算が必要です。経常収支比率(予算に占める人件費などの固定費の割合)は83.7%で、23区でも悪い状況です。行政改革を徹底的に実施し、スリムな区役所を作り、区民が本当に必要な事業に予算をシフトして、区民にやさしい墨田区をつくる必要があります。

(平成30年6月区議会定例会での一般質問)

井上 兵庫県明石市では、人件費を削減し無駄な事業をやめて多くの予算を節約した。そして、保育、教育などを充実した。その結果、人口も増え地価も上がり、税収も増えた。山本区長はいろいろアイディアを持っているが、予算が必要である。新しい事業予算を確保するために、明石市の様な徹底的な行政改革を実行してもらいたい。特に職員定数を削減し、スリムな区役所にする必要がある。

区長 全序的な業務量の削減、事務の効率化の検討をしている。職員定数は、増大する行政課題、東京都からの権限移譲、オリンピック・パラリンピックの対応があるが、事務事業の見直し、行財政改革に積極的に取り組みながら、必要数を採用する。

平成31年度墨田区予算に関する要望書

墨田区議会新しいすみだは、昨年12月、山本区長に以下の要望書を提出しました。

墨田区長 山本亨殿

墨田区議会 新しいすみだ 代表 井上ノエミ

厳しい経済環境にある多くの区民の生活を守るために政策のいっそうの充実が必要です。特に、高齢者、ひとり親、障害児者や貧困児童の支援を充実することを要望します。

また、国民健康保険、介護保険の保険料は年々上がっております、区民にとって大きな負担です。これ以上の値上げをしないためにも、無駄のない事業の実施と効率化を強く要望します。

さらに、高齢者が安心して暮らせるための、介護・介護予防事業のいっそうの拡充を要望します。

子育てのしやすい墨田区をつくることは、優先課題です。保育の質が低下しないような監督体制を要望します。そして、学童クラブの待機児童解消には全力で取り組んでいただきたい。また、学校教育の充実は重要であり、不登校対策や英語教育の充実を要望します。

高齢者をねらった
お金の依頼の電話に注意!!



知らない人にお金を絶対に渡さないでください!
あなたの大事な老後の資金がねらわれています。

墨田区議会議員 井上ノエミ 議会活動のご報告

発行元◆墨田区吾妻橋1-23-20

発行責任者◆井上ノエミ

メールアドレス◆inouenoemi@gmail.com

高潮による大規模水害の対策について

(平成30年6月第2回定例会一般質問)

墨田区は地震だけでなく、水害の危険性もあります。豪雨によって荒川が決壊したり、東京湾の高潮により区内全域が浸水する可能性は、数百年、数千年に1回の確率です。しかし、想定外の災害が増えた昨今、決して油断はせず、最悪を予想して災害対策をすべきです。**区民の皆さんも、水害が起こる可能性があることを認識してください。**

井上 高潮の被害は墨田区と江東区が最も大きく、5メートル以上の浸水地域も大きいようだが、その面積とそこに住む区民の数はどの程度か。

区長 面積は2.5平方キロメートルで、人口は約3万2千人と推定される。

井上 大量の区民を避難させることは可能か。交通手段はあるか。

区長 大規模水害が発生するおそれがある場合には、区民の皆さんに公共交通機関等の利用や徒歩により、早目に避難していただく必要がある。

井上 区民のために緊急避難場所を確保しておくことが重要と思う。

区長 避難が間に合わない場合に備えて、水害時避難場所や一時避難施設の確保に努める。



学童クラブの待機児童対策を!!

(平成30年6月第2回定例会一般質問)

井上 立川児童館両国分室の待機児童は定数25名に対して22名もいる。墨田区の学童クラブの待機児童は何人いるか。早急に対策を取る必要がある。週3日程度の子どもの居場所をつくることも検討してもらいたい。

区長 学童クラブ待機児童数は、利用申込みが増加したことにより207人で、解消のために優先的に学童クラブを整備したい。また、小学校の放課後の利用など子どもの居場所づくりも検討する。

井上ノエミ

プロフィール

墨田区議会所属委員会等

- 区民福祉委員会
- 都区制度等改革特別委員会
- 墨田区社会福祉事業団評議員
- 障害者施策推進協議会

南米ボリビア生まれ。大学卒業後エコノミストとしてボリビア中央銀行、国連事務所勤務。

ニューヨークで井上和雄（元衆議院議員）と結婚。平成7年に来日。

ユニセフ東京事務所にコンサルタントとして勤務。

平成21年 南米諸国との交流を促進するNPO法人「日本ラテンアメリカ友好協会」を墨田区に設立し、理事長就任。

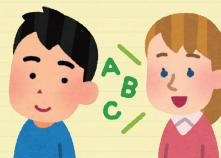
平成22年 日本に帰化し、日本国籍を取得。

平成23年4月 墨田区議会議員に初当選（1期目）、平成27年4月 再選（2期目）。

墨田区在住16年。

ペット：リリー（トイプードル） 趣味：ラテンダンス

ホームページ▶inouenoemi.com ブログ▶[墨田区議会議員井上ノエミ](#)



英語教育はまず音声(発音)から!!

墨田区でも小学3年生から英語が始まりました。外国人の先生もいて、とてもよいと思います。子どもたちにはぜひ、世界のどこでも通用する標準的な英語、特に発音を身に付けてもらいたいと思います。

幼児期や小学校低学年のうちに英語にたくさん触れると、赤ちゃんが言葉を覚えるように、自然に標準的な英語の発音になります。NHK Eテレで放映中の「英語であそぼ」「エイゴビート」やNHKラジオ講座「基礎英語ゼロ」、そしてYouTubeには無料の動画がたくさんあります。お金を使う必要はありません。ぜひ、おうちの人と一緒に声を出して“英語をまね”してください。文字を見ないで、耳から英語を学ぶことが重要です。

道路の自転車専用レーンの整備を!!

(平成30年2月第1回定例会一般質問)

多くの区民が自転車を利用していますが、墨田区は自転車レーンの整備が遅れています。区民が安心して自転車に乗れるように、専用レーンを早急に整備する必要があります。

井上 墨田区には区内を自転車が安心して通行できるような、自転車専用レーンのネットワークを作るという考えがない。ぜひ、墨田区自転車ネットワーク計画を作成して実施してもらいたい。

区長 安全で快適な自転車利用の環境を創出していくことを検討しており、地域の実情に応じた自転車ネットワーク計画を作成する。